



9月の終わりから朝夕は随分涼しく過ごせるようになってきました。少し温度が下がると小さく弱々しく鳴きかけていた秋の虫たちも自分たちの出番だといわんばかりにきれいな声で鳴き始め、秋の訪れを知らせてくれています。

先日、「幼保小の架け橋プログラム」の研修会に参加しました。今まで私たちが幼児期に大切にしたい「やってみたい。やれた。またやりたい」の子どもの気持ちや行動を援助しながら「遊びの中に学びがある」ということを大切に、保育を進めてきました。残念ながら学校に行くとそのやりたいことがやれない環境（机上の勉強）（点数での評価）になりやがて「みんなと一緒にいい」の生活に変化してしまう現状に大変危惧していました。今回の研修では学びがつながるカリキュラムづくりをしていく為の教育要領にかわり、様々な視点から「幼児期の遊びを通した学びを授業に生かす工夫」などが推進され、本格的に取り入れていく方向になってきたことという話をワクワクしながら聴くことができました。今まで大切に小学校に上がる前の小学校の先生との懇談で、ひとりひとりの子どもたちの育ちを丁寧に伝えていた事柄が引き継いだ後も継続してもらえる様に関わり方や指針が変わっていくことを確信しました。保育園生活では園庭での発見、絵本や玩具との出会い、室内遊びでの気づき・人と関わることで築く人間関係等、それぞれ子どもたちは毎日びっくりするほど満喫してくれています。一つ一つ、一人一人の気づきをどれだけ大人が気づいてあげられるか、また、発見したり体験したりできる環境を用意していけるかが子どもの成長を促すために大人たちの重要な役割となります。私たち保育者が毎日のお子様の営みをしっかり把握し、保護者の方々と連携して見守っていきながら子どもたちのこれからを想像して援助していきたいと思います。幼児期の学びはしっかり遊び、感じ、体験すること。これから過ごしやすくなっていきますのでこどもたちの「やってみたい」を深めていきたいと思います。

園長 引地 美津代

心地よい風が吹き始め、秋の訪れを感じる季節となりました。日中はまだ日差しが暑いですが、朝晩の寒暖差にも気を付けながら過ごしていきたいですね。

先日、園庭でふたば組のKくんが野球のボールを握りしめていました。保育者がグローブをはめて声をかけると、保育者めがけて“ぼいっ”腕を伸ばしてボールを投げる姿は、まるでピッチャーです。普段幼児さんがあそんでいる様子を見て、習得しているのかもかもしれませんね。Kくんの投球を微笑ましく思いながら眺めていると、『おや?』キャッチャーの後ろでバットを振っている子がいました。つぼみ組のUくんです。偶然かな?と思いましたが、Kくんがボールを投げる度に、Uくんがバットを“ぶんっ!”ピッチャーを交代してNくんが投げる時にも、バットを“ぶんっ!”それもピッチャーの後ろで振っているのでボールに当たるわけではないのですが、バットを振るタイミングはばっちりです。その後も3人が言葉を交わすことはありませんでしたが、同じ空間でそれぞれのあそびを楽しんでいる3人の交わりが見られた場面でした。



そしてしばらくすると、ピッチャーをしていた

Nくんがバットを手に取り、Uくんの傍でスイングを

始めました。一緒にあそんでいなくても、言葉がなくても、どこかで影響を与え合い、受け合っているのだと感じます。

子どもたちがどこでどのように刺激を受けているのか、時々予想もしないところで交わりが見られます。今回は「一緒にしよう」「バッターはここだよ」など敢えて声をかけないことで、Uくんの世界が守られ、夢中になってあそびと向き合っていたように思います。同時に、野球のようで野球ではない、大人が知っている世界が“正解”ではないことを教えてもらいました。柔軟な考えを持ちながら、子どもから見えているありのままを大切にしたいと思います。

主幹保育教諭 K



めばえ

9月もまだ暑さは残っており、水遊びや泡遊び、氷遊びなどの夏の遊びを満喫しました。始めは恐る恐る遊んでいた子もいましたが、すっかり慣れて水や泡を思い切り楽しんでいました。また、少し涼しくなり過ごしやすい日には園庭で遊びました。思い思いに好きな所へ行き、すべり台やボールなどをして遊びました。これから過ごしやすい気候になり、たくさん園庭や散歩で身体を動かして、自然にも触れながら楽しんでいきたいです。できることもたくさん増えてきました。お友だちに興味を持ったり、自分でやってみようとしたり、指差して何かを伝えようとしたり、つかまり立ちしたり…。個々の成長に合わせて関わり、これからも健やかな成長を支えていきたいです。



すべりだい、しゅーっとたのしいよ



いっしょにぱちぱちぱち！



おみずばしゃばしゃ！



ふたば

少しずつ涼しい風が感じられるようになってきましたが、色々な変化を感じながら毎日元気いっぱいです。絵本を読んでもらうことが大好きな子どもたちは、お気に入りの絵本を持って来て「よんで」と伝えたり「よんであげるね」と背中に絵本を隠し手遊びから読み聞かせをしてくれたりします。先日保育室から虹を見たことから「にじ」の絵本を歌いながら楽しんでいます。出てくるものやフレーズを口にするなどして絵本を通して言葉もどんどん増え、友だちと一緒に楽しむ喜びもあふれてきています。

友だちとの関わりも増え、一緒にあそぼうと声をかけたりままごとでは「どうぞ」と食べ物を通しあったりと、やり取りを楽しんでいます。まだ思い通りにいかず涙することもあります。その中で「かして」「あとでね」といった気持ちのやり取りを経験し、少しずつ関わり方を学んでいます。これからも秋ならではの自然や絵本、友だちとの関わりを通して子どもたちの心と体の成長を温かく見守っていきたいと思います。



ラララにじがにじが♪



くまさんいるね

せーの、かんぱい！



つぎはぼくがよむね



いっしょにつくろう

つぼみ

さわやかな秋晴れの日が続いています。

運動あそびがある日は、「今日何するのかな」と期待を膨らませています。運動あそびが始まると友だちや先生と一緒に身体を動かすことが楽しくて喜んでいきます。最近ではでんぐり返し取り入れており、「自分でできるんだよ」「できた」と嬉しそうにする姿が見られます。室内ではわにわにシリーズの絵本やカルタで遊ぶ姿が見られます。特に「わにわにかるた」大人気です。絵本に出てくる絵がカルタになっているため、親しみを持ちながら楽しんでいます。子どもたちにとってお気に入りのカルタがあるようで、「これはね...」と覚えた上の句と下の句を読んでくれます。今は保育者が読み手をしていますが、子どもたちが読み手に挑戦してみたり種類を増やしたりして、遊びを通して友だちと遊ぶ楽しさを感じてほしいです。段々昆虫カルタのように子どもたちが読み手をする日がもうやって来るのかなと楽しみにしています。

自分でできるよ



平均台や鉄棒、ジャンプなど色々な動きを楽しんでいます。



ジャンプするよー



わにわに大人気シリーズ

- ・『わにわにのおおけが』・『わにわにのおふる』
- ・『わにわにとあかかに』・わにわにのかるた



これー？

「ふう ふうの ふう」取ったよ！



こっちだよ！

いぶき

10月になり、風の心地いい季節になりました。いぶき組になって半年が経ち、子どもたちの関わりにも変化が見られています。幼児クラスでの生活にも慣れ、自分のしたい遊びをのびのびと楽しんでいる中で、友達との関わりが増えてきました。体操では2人1組のペアになって触れ合い遊びをしたり、絵画ではペアになってデカルコマニーで絵具遊びを楽しみました。普段の遊びの中でも自然と子ども同士で声を掛け合って遊んでいます。いぶきの集いの時間にはじゃんけん列車やロンドン橋等の集団遊びの機会を設けています。ルールのある遊びを通して、友達との関わりから笑顔が広がっています。今後も困ったときはお互いに手を差し伸べ合い、楽しいときは一緒に笑って過ごす何気ないようで大切な日常をこれからも過ごしてほしいと思います。

じゃんけんぽん！



みんなで乾杯！



ペアになって体操したよ



絵の具遊びの題材にした絵本です



絵画で絵具したよ



マスカットアイス作ったよ

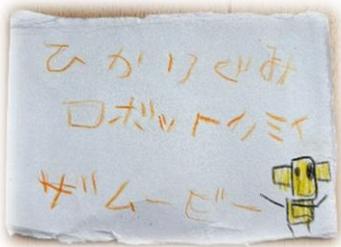


これなんだろう？

ひかり



カミイのいしょう、つくるよ



チケット、つくりたいな



念願のポップコーン

～ロボットカミイ THE MOVIE！？～
 ポップコーンを作ること为目标にとうもろこしの栽培を始めました。スイートコーンで作ると、焼きとうもろこしが出来上がりましたが、園長先生が『爆裂種』というポップコーンが出来る品種のとうもろこしをプレゼントしてくれました。念願のポップコーン作りができ、「こんどもしたいね」「たくさんのおともだちにたべてほしい」という想いから、ポップコーン屋さんづくりが始まりました。「ポップコーンは、えいがかんでたべるんだよ」「じゃあえいがかつくろう」「ロボットカミイのえいがにしたら？」と映画づくりも同時に始まりました。映画のチケットを作ったり、ロボットカミイの衣装を作るなど大張りきりです。
 とうもろこしとロボットカミイ、別々の物語から始まったものが、「ポップコーン」を通じて合わり、ワクワクする新たな物語が生まれました。映画「ロボットカミイ THE MOVIE」公開をお楽しみに!!

だいち



夏頃から絵本『マンホールからこんにちは』を読み始め、下水道への不思議やマンホールへの興味が大阪市下水道科学館へのお出かけへと繋がりました。最近では昼食前にだいち組で集まり歌を歌い終わると「今日はどんな話かな」「昨日いいところで終わったからな～」と絵本『たんたのたんけん』の物語の続きを心待ちにする声を聞くことが増えました。絵本の中の物語を実際にイメージして手紙や地図を作ったり、もしかすると…と想像を膨らませ周りの子と話すことも楽しんでます。友だちの話を聞いて「それ私も思った！一緒だね」「ぼくは〇〇かな」と自分の考えとは違う新たな考えや思いを知る機会にもなっています。お互いの気持ちを話すこと、聞くことをこれからのだいち会議の中でも大切にしていきたいです。
 最近の議題は、『だいぼうけんの日』に向けて“だいちぐみ 18人みんなで”を意識できるよう子どもたちと計画中です。途中で挫折そうになることも助け合いながら、だいちさんのたくさんのやってみたいが叶えられる日になるよう、方法を知ったり自信に繋がるように1つ1つの出来事に丁寧に関わり、夢を広げていきたいです。

「みんなで行ったら楽しいと思うな…」と下水道科学館にお出かけへ

立体折り紙の作り方を一緒に考え中。



“大きい船を作りたい”何度も崩れながらも諦めずに協力して完成！



転んだ子に落ちた土を集めながら「大丈夫」と自然と声をかけていました。



心地のよい秋の風が、時折吹く季節となりましたが、朝夕はまだ日差しも強く、子どもにとっての衣替えはもう少し先でよいと感じます。新陳代謝の活発な子どもは体温も高く、すぐに汗をかきます。

日中長袖を着たり、厚着をしたりしてしまうことで汗がこもり、逆効果になりがちがよくあります。子どもの着る物は、大人より一枚少なめでよいと言われています。鼻水が出たから服を一枚多めより、汗の吸収がよく肌にも優しい綿の素材のものがおすすめです。あとTシャツでプリント柄の大きなものなどは風通しが悪く、子どもにとっては着心地が悪いようなものもあります。衣替えの前に一度見直してみるのはいかがでしょうか。

これからの季節、冷たい飲み物から常温のもの、少し温かくて香りを感じるお茶を子どもと飲んでみると身体の芯を温めたり、コーヒーの香りで大人が癒されたりリラックスするように「好きな香り」をお子さまと一緒に探してみてもはいかがでしょうか。飲み物だけでなく、さんまを焼く匂いや温かい飲み物、煮物、ご飯を炊く匂いにもほっこりします。

園ではだいちぐみの子どもたちが毎日、当番制でご飯を炊いています。朝お米を計量し洗い、炊飯器のタイマーをお昼ご飯の時間に合わせてセットします。炊き上がり前にはランチルームからいい匂いがきて、小さなクラスの子どもたちまでもご飯の炊ける匂いでほっこりしています。

季節の変わり目元気に過ごしたいですね。

主幹保育教諭 F

～おうちでクッキング～

今回は、バナナケーキを紹介します。

子どもたちにも人気のおやつです。卵を使わず混ぜるだけで簡単に作れます。

是非お家でお子さまと一緒に作ってみませんか。

○材料

- ・バナナ 2本(約200g)
- ・砂糖 30g
- ・油 40g
- ・豆乳 60g
- ・ホットケーキミックス 150g(園では卵なしの粉を使用しています)

○作り方

- ① バナナはつぶしておく。
- ② ①に砂糖→豆乳→油の順に混ぜる。
- ③ ②にホットケーキミックスを入れだまがなくなるまで混ぜる。
- ④ 型に流し170℃で20分焼く。



行事予定

4日(土) きっとできる! だいぼうけんの日
*めばえ~ひかり組は家庭保育に協力お願いします
7日(火) 子育て支援(アート)
14日(火) 消防署立ち合い訓練
15日(水) クラルテ人形劇
20日(月) 月例健診
24日(金) ひかり・だいちぐみお弁当日
*芋ほり遠足は11月の予定です
28日(火) 子育て支援(ヨガ)
29日(水) 職員園内研修(日割り延長は不可)
31日(金) 誕生会

絵画 8・22日(水)
体操 9・16・23・30日(木)
(2日は体操お休みです)

11月の予定

11月8日(土) かえでアートフェスティバル
11月26日(水) 移動動物園
11月中旬~12月中旬、1月下旬~2月中旬
幼児(いぶき・ひかり・だいち) 保育参加

保護者メッセージ

まだまだいたずら大好きでお部屋のおもちゃ箱も毎日ひっくり返していますが、先日ご飯の準備をしていると、食器棚の扉を開けたので「危ないからダメだよ!」と話していると、なんと自分のお皿を取り出して扉を閉めて「はい、どーじょ」と渡して渡してくれました。食器をひっくり返すのかとドキドキしましたが優しさを感じて、(ああ、成長してるんだなあ~)とほっこりしました。
つぼみ組 ゆうこさん

先月、F先生に作ってもらった塩おにぎりの美味しさに驚いた息子。以降、家でおにぎりを作ると、F先生のおにぎりと比べてどうかと採点されます。園でいただくご飯や塩おにぎりは、大きくなった時ふと食べなくなる味なんだろうなあと思います。母は、卒園までにF先生の塩おにぎりを超えたいです。
だいち組 さなえさん

人見知りや激しく見慣れない先生だと泣いてしまいましたが、泣かない日は「今日は泣いてないやん」と幼児クラスのお兄さん、お姉さんに気にかけてもらっています。そんな娘は指さしがマイブーム。指さし中に先生やお友達にE.Tをしてもらえるとニコニコ嬉しそうにしています。
めばえ組 さきさん

保育園に行き始めてから、自分でできることがどんどん増えてきて、目覚ましい成長ぶりに感激の日々です。なかでも絵本やダンスが大好きで、保育園で覚えたダンスを披露してくれます。また、お友達との関わりもふえ、バイバイやハイタッチをしている姿も見られて、微笑ましいです。
めばえ組 なるみさん

ひかりさんになり、お絵描きが好きになり、文字を書くことに興味が出ました。描いた作品を保育園で飾ってもらい、ますます意欲が湧いてきているようです。先生たちに沢山褒めてもらい、自己肯定感も爆上がりです。これからも、自分を大切に、そして周りの人も大切に、毎日楽しく過ごしてほしいなと思います。
ひかり組 あやかさん

だいちさんになるまでは「ママ手伝ってー!」と言う事が多かったですが、今までは保育園に着いてカバンをしまうまで1人でさっさと済ませてお友だちと遊んでいる姿に成長を感じています。残りの保育園生活を先生やお友だちと楽しく過ごしてくれたら嬉しいです。
だいち組 ちはるさん